

■テーマ “Self-Introduction” シェパトン校の生徒に自己紹介をしよう！

■交流の様子



■交流内容

New Horizon1 Unit1 New School, New Friends で、基本的な自己紹介のしかたを学習しました。今回はその学習をいかしつつ、好きな教科や好きなことなどを紹介しました。また、名前に関しては、事前に、国語辞典や漢和辞典を使って自分の名前の漢字の意味を調べ、英語で紹介しました。シェパトン校の友だちには、名前（漢字）には、その意味があることを伝えることができました。シェパトン校の生徒がこちらが話したことに相づちをうってくれたので、聞き取れているかがわかりました。こちらでもどんな反応をすればコミュニケーションに役立つかを学ぶ機会になりました。生徒は、自分の名前以外に、「好きな歌手」「好きな教科」「好きなキャラクター」「飼っている犬」「好きなスポーツ」について、写真を貼り付けたプレゼンテーションソフトを使ってわかりやすく紹介しました。

本校生徒が”What sport do you like?”と尋ねたら、”Football.”という答えが返ってきました。みんなの中から「Football って何？」という疑問がわきました。そしたら生徒のひとりが、「サッカーのことだよ」と答えました。オーストラリアでは、サッカーのことをフットボールと言うことを生の英語を聞いて発見した場面でした。

■生徒の感想

- 1 番意識したのはアイコンタクトをとること。なるべく原稿を見ないで発表できたことが良かった。それに加えて、ジェスチャーをつけたり、ゆっくりと相手がわかるように言ったりした。
- 今度の交流では、時間が限られていて、自分たちの自己紹介しかできなかったのが、シェパトンの人たちの名前も知りたいと思いました。
- いざ話してみると、話した声時間が時間をおいて遅れて聞こえるので、ちょっと難しかったです。話そうとしたら、ほとんど忘れてしまっていたので、今度はもっと頭に入れてから交流したいです。
- 前回の発表の時よりは原稿を見ずに、大きな声で言うことができました。余裕がなくて、相手の様子を見て言うことができなかった。次の交流では、相手の様子を見て話すようにしたい。
- 僕は実際に交流している場面を想像しながら練習を何回もしていたので、スムーズに自己紹介ができました。今度は、実際の時差を確かめるためにオーストラリアの時間を聞きたいです。